

編集後記

医療費問題がゴタツイテイル。今日デハ医療費ガ低過ギル事ハ明カデアルカラ 医師側ガ値上ゲヲ要求スルノハ当然デアルガ 支払者側ガコレヲ抑エヨウトスルノデアル。一般に払う方ハ少クシヨウトスル。相手ガドソナニ困ロウガ支払ヲ渋ル。然シソレハ無理ナ事ダ。ヤハリ正当ナ値段デ協定セネバナラス。厚生省モ低医療費ニ抑エヨウトスルノガ本音デアル。コノヨウニウマク行カヌノハ相互ニ信頼感ガ乏シイ事ガ大キナ原因ニナツテイル。反医師側デハ更ニ 一部ノ医師ハ不正或ハ不適当ナ事ヲ行ツテ収入ヲ増シテイルト思イ コノ際医療費ヲ上ゲレバ ソレノ不正医者ノ収入ハ更ニ増スカラ医療費ハ上ゲラレヌト思イ 従ツテ医者ノ実態ヲ調査セネバナラヌト云ウ コノ医者ノ不正ノ問題ハ 表面ニハアマリ出ナイガ 反医師側デハ腹ノ中ニ根強ク存在シテイル。ソノナ実例モ皆無デハナカロウ。コノ点ハ医師側モ反省セネバナラヌガ コレニ対シテハ別ニ適当ナ方策ガ講ゼラレルトシテ 多クノ医師ヤ病院ハ低医療費ニ泣イテイル事ハ確カデアル。医療費ガ低過ギルト不正モ起ラヌトハ云エヌ。悪循環デアル。医師側カラ云エバ 支払者側ハ医療費ヲ不当ノ方向ニ使ツテイル点モアルカラ ソノ実態ヲ調査スベシト云ウ事ニナル。

最近ニハ 医療費ヲ公共料金ト見做シ 従ツテ一般公共料金ト同様ニ 1年間ハ据置キトスルヨウナ話ガアル。医療費是正ハ今ニ始ツタ問題デハナク 以前カラ論議サレテイタモノデアリ タマタマ 38年末ニ協定ニ達シナカツタト云ウ実情デアル。他ノ公共料金はハ39年1月カラ値上ゲニナツタモノモアル。コノ辺ニモ 政府ヤ政党ニ於テモ 何トカシテ医療費ノ値上ゲヲ阻止シヨウトノ魂胆ガ窺ワレル。政府ノコノ意図ガ発表サレタ時ニ 厚生省ノ役人ハ 武見会長ニ初メテ勝ツタト云ツテ大イニ喜ンダト云ウ 厚生省ハ医療費ノ問題ト云ウヨリモ本質的ニ医者ヲ憎ンデイルヨウニ見エル。

諸物価ハ上ガルノニ 医者ダケガ低医療費ノ犠牲ニナラネバナラヌワケハナイ。モシコノママデ押シ切ラレルヨウナラバ 医師会ハ何ヲソテイルノカト云ワレテモ仕方ガナイ 健保診療ヲ返上スル位ノ気概ト実行力トガアツテモヨイ 徒ラニ高邁難解ナ大言壮語デハナクテ 誠実ナ 地味ナ 行動ガ大切ナノデハナカロウカ (昭和39年2月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附图はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941。
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く
6. 掲載料は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。